

27年度大学入試センター試験 平均点情報

総合点は、文系一ややアップ、理系一ややダウンか

志望校合格のポイントは“堅実な出願”

進路情報研究センター ライセンスアカデミー／大学新聞社 / 2015/1/21

1月21日に大学入試センターより、「平成27年度大学入試センター試験（本試験）平均点等一覧（中間集計）」の発表があった。その発表をもとに今後の入試戦線の動き等を推測した。

〈中間集計〉平成27年度センター試験（本試験）平均点等一覧

受験者数 255,554人

平成27年1月21日大学入試センター発表

教科名	科目名	平成27年(中間)		平成26年(中間)		平均点の 対前年差	平成26年(最終)		
		受験者数	平均点	受験者数	平均点		受験者数	平均点	
国語(200点)	国語	215,747	116.4	230,826	97.6	18.8	503,587	98.7	
地理歴史 (100点)	世界史A	654	48.2	665	47.9	0.3	1,422	47.8	
	世界史B	38,599	67.9	41,637	70.2	▲ 2.3	85,943	68.4	
	日本史A	1,098	45.0	1,132	47.9	▲ 2.9	2,612	47.7	
	日本史B	64,166	63.8	67,473	67.9	▲ 4.1	153,204	66.3	
	地理A	763	53.7	940	54.1	▲ 0.4	2,028	51.8	
	地理B	46,716	60.6	52,786	71.5	▲ 10.9	146,472	69.7	
公民 (100点)	現代社会	27,792	60.8	26,915	59.9	0.9	77,825	58.3	
	倫理	10,785	54.0	13,311	61.8	▲ 7.8	33,761	60.9	
	政治・経済	18,400	56.5	20,764	55.7	0.8	48,363	53.9	
	倫理、政治・経済	19,862	60.4	20,951	69.0	▲ 8.6	48,789	67.3	
数学	数学① (100点)	数学I	2,123	33.3					
		数学I・A	135,572	62.7					
		旧数学I	369	32.7	3,425	41.7	▲ 9.0	7,187	39.7
		旧数学I・A	27,672	70.3	173,785	63.5	6.8	391,273	62.1
	数学② (100点)	数学II	2,093	23.2	3,021	33.8	▲ 10.6	6,333	32.8
		数学II・B	119,070	42.0					
		工業教理基礎	3	48.0	3	38.0	10.0	33	60.9
		簿記・会計	257	64.1	364	60.7	3.4	1,249	62.5
	情報関係基礎	125	51.2	115	60.9	▲ 9.7	482	63.3	
	旧数学II・B	26,707	50.2	155,061	56.5	▲ 6.3	355,423	53.9	
理科	理科① (50点)	物理基礎	5,599	32.4					
		化学基礎	31,112	35.7					
		生物基礎	37,373	27.0					
		地学基礎	11,846	28.6					
	理科② (100点)	物理	56,065	62.3					
		化学	71,661	59.9					
		生物	27,462	49.1					
		地学	777	43.4					
		理科総合A	176	57.5	2,937	51.0	6.5	9,172	48.2
		理科総合B	373	55.7	4,343	55.0	0.7	13,926	53.4
		物理I	15,303	69.4	74,068	63.0	6.4	160,823	61.6
		化学I	21,376	64.8	101,490	70.7	▲ 5.9	233,632	69.4
		生物I	10,246	56.9	69,286	55.5	1.4	188,400	53.3
		地学I	1,612	59.0	7,310	52.3	6.7	17,668	50.2
外国語	筆記 (200点)	英語	237,285	118.5	244,100	121.6	▲ 3.1	525,217	118.9
		ドイツ語	97	143.7	90	150.5	▲ 6.8	147	155.4
		フランス語	116	149.4	102	162.8	▲ 13.4	134	155.7
		中国語	272	160.2	296	150.5	9.7	449	148.1
		韓国語	87	136.6	103	145.3	▲ 8.7	161	144.8
	リスニング(50点)	英語	231,917	35.7	244,018	33.5	2.2	519,172	33.2
	筆記+リス(200点)	英語	—	123.4	—	124.1	▲ 0.7	—	121.6

(注) 平均点は、大学入試センター発表の数値を小数点第2位で四捨五入した。

「筆記(200点)+リスニング(50点)」は、それぞれの得点率をもとに200点に圧縮して大学新聞社で算出。

▲はマイナス(-)の意味。プラス(+)は省略。

〈今後の予定〉

1月23日（金） 得点調整実施の有無の発表（予定）

1月26日（月）～2月4日（水） 国公立大出願受付

基幹科目と言われる3教科の対前年度得点差は、

国語 +18.8点、数学（新数学Ⅰ・A+新数学Ⅱ・B VS 数学Ⅰ・A+旧数学Ⅱ・B） ▲
15.3点、英語（筆記+リスニング、200点換算） ▲0.7点
で、合計では+2.8点。

理科の受験は、文系では生物（対前年度生物Ⅰ ▲6.4点）の選択が多い。一方、理系では物理（同物理Ⅰ ▲0.7点）と化学（同化学Ⅰ ▲10.8点）の選択が多い。また、理系受験者の選択の多い地理Bが対前年度▲10.9点とダウンした。そのため、総合平均点（900点満点）では理系は確実にダウンするだろう。

今回の発表で特筆されるのは、新旧両課程で出題された数学と理科の得点差である。数学Ⅰ・Aで7.6点、数学Ⅱ・Bで8.2点、物理で7.1点、化学で4.9点、生物で7.8点、地学で15.6点（理科はⅠ科目との比較）と旧課程受験者の平均点がいずれも高い。浪人生と現役生では学力差があるとは言え、大きな差になっている。浪人生の占める割合の大きい理系の難関大は、現役生にとって要注意である。

自己採点集計を実施している予備校の予想点は以下の通り。

	文系 5教科7科目	理系 5教科7科目
河合塾	542点(+8点)	559点(▲7点)
駿台・ベネッセ	540点(+8点)	563点(▲5点)

※「文系5教科7科目」=外国語・国語・数学(2科目)・地歴公民(2科目)・理科(1科目)

「理系5教科7科目」=外国語・国語・数学(2科目)・地歴公民(1科目)・理科(2科目)

※各予備校のホームページより。

(河合塾1/20現在、駿台・ベネッセ1/21現在)

()内は対前年度得点差。

このデータや自己採点結果をもとに、受験生は1月26日（月）から2月4日（水）の間に出願する。センター試験の1ランクは約20点と言われる。文系、理系とも大幅なアップ、ダウンでないと予想されるので、国公立大の出願は、センター試験実施前の志望校に出願する傾向になると推測される。

総合平均点のアップ・ダウンと出願の関係は、

平均点のダウン⇒“強気の出願”、平均点のアップ⇒“堅実な出願”

がセオリーである。平均点のアップは全体的な底上げになっているため、そうした時こそ“堅実な出願”をすることで出願校合格につながる。

私立大の入試戦線はどうなるであろうか。26年度は平均点のアップにより、一般入試では個別学力検査方式が0.9%しか志願者数が伸びなかったのに対し、センター試験利用入試方式は4.3%も伸びた（代々木ゼミナールのホームページより）。27年度入試は個別学力検査方式が受験生数の減少により志願者数がやや減少すると推測される。しかし、センター試験利用入試方式は現行教育課程最後の入試だけに併願を増やし、26年度並みの志願者を集めるだろう。